

RI 第2820地区

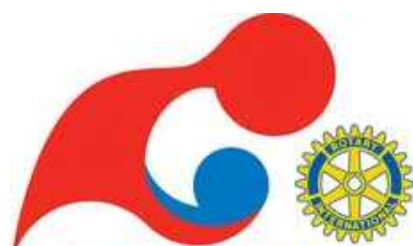
水海道ロータリークラブ



大王獅子(ひわひば)



職業奉仕委員会
熊谷 昇委員長 白井 豊副委員長 染谷正昭委員



夢をかたちに

2008-09年度 RI会長

李 東建

2008-09年度 会長テーマ

確かな絆で未来へ

VOL. 46 No.19(通算No.2180)

11月26日(水)

2008 2009年度 会長 秋田 政夫 幹事 染谷 正美

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

2008年11月26日(水)例会プログラム

点鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
外部卓話
国際交流友の会 荒井文枝様



表紙 花の説明

植物的な分類によるとシダ植物になります
野生種は「岩松」「こけまつ」「まきがしわ」等
と呼ばれています。

江戸の昔から愛されてきた古典園芸植物です。
品種としては現在二百数十種類あるそうです。
冬は冬眠し枯れた状態です。
春には目ざめて夏場にかけて青々と成長します。
秋には紅葉し、何とも不思議な魅力的な植物です。

例会報告 Vol.46 No.18 (No.2179) 11月19日(水)晴れ (司会 北村英明委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 秋田政夫会長

外部卓話

青木 智也様

ビジター

米山奨学生 洪 シウォンさん
卓話者 青木 智也様

諸報告

親睦活動委員会 (倉持功典委員長)

12月17日(水)忘年会出欠の回覧を回します。ご記入の程宜しくお願いします。

幹事報告 (武藤康之副幹事)

週報受理クラブ 水戸RC、水戸東RC、水戸西RC

例会変更クラブ なし

会長挨拶 秋田政夫会長



こんにちは。関東つくば銀行水海道支店長の須藤会員が、本社のほうにご栄転ということになりました。後任の支店長として、会員に上野 博氏が緊急理事会で承認されましたのでご報告します。

本日、青木智也先生には卓話のご協力をいただきますこと、ありがとうございます。旧石下町お生まれと言うことで私自身も石下生まれなので大変親しみを感じます。また、茨城新聞社から出版されています先生の「いばらぎじゃなくていばらき」と言うタイトルの本2冊を以前、娘が買い求め、家族で笑いながら読ませていただきました。茨城県内について、いろいろな角度からは面白可笑しく捉えて、大変親しみの持てる本です。特に、市町村合併前の県内市町村同士の

枠組みに関する話題や各地域の特産物に伴う街づくりの様子、あるいは茨城なまり、方言については勉強になりました。また、過日の第23回国民文化祭には豊田城地域交流センター「方言と文化」についてのシンポジウム開催に出席されたそうです。この後、限られた短い時間で申し訳ありませんが宜しくお願いします。

THE WEEKLY REPORT

また、洪 シウォンさんようこそおいでいただきました。これから大変寒くなってきますが、インフルエンザに注意され学業頑張ってください。

外部卓話 「いばらぎじゃなくていばらき」 青木 智也様



プロフィール

1973年、茨城県常総市(旧石下町)に生まれる。

県立下妻一高卒業後、都会に憧れて明治学院大学社会学部へ。卒業後、ソフトウェアメーカーに就職し、1年半の横浜勤務をしたのち、茨城へUターン。帰郷後は派遣社員などをする傍ら、茨城1のサイトを目指しホームページを立ち上げるが、志半ばで頸椎骨折という大事故を起こす。九死に一生を得て社会復帰を果たしてからは新たな人生観のもとでホームページを『茨城王(イバラキング)』としてリニューアルオープン。1日1000アクセスを誇る人気サイトとなる。

2004年には初の著書『いばらぎじゃなくていばらき』、2006年にはその続編にあたる『続いばらぎじゃなくていばらき』を出版。現在は執筆、講演、ラジオ出演などの他、「茨城」をテーマに幅広い分野で活躍。

【中途半端は多様性の証】

関東の中でもどこかマイナーで、全国的にも「特徴のない県」と思われている茨城県。そんな茨城ですが、実は何でも揃っていて豊かな県なのではないかと私は思っています。

自然環境では、海、山、川、湖、田畑と何でも揃っています。長い海岸線、八溝山系～筑波山、南西部に広がる平野、南東部は霞ヶ浦、そして、一番南には日本一の大河利根川。実にバラエティー豊かです。

街だって負けていません。歴史と文化の薫り漂う水戸、工業都市の日立や鹿嶋、研究学園都市つくば...など。中規模の都市がまんべんなく点在するのが茨城の特徴です。

【弱すぎる茨城ブランド】

茨城は、全てにおいて多様すぎるからこそ、飛びぬけたものが生まれにくく、どうしても中途半端な印象になってしまっているのが残念でなりません。

しかも、茨城県民は良くいえば謙虚、悪くいえば口下手です。都会へのコンプレックスも強く、あまり自分たちの県をPRしたがりません。

また、観光を中心とする県などとは違い、田畑で何でも作れて食べるものに困らないという農業県としての恵まれた環境にあったため、自分の県をPRする必要性があまりなかったこともPR下手と大いに関係していると思います。

【茨城の魅力を再発見】

何でもあるが中途半端な印象の茨城県ですが、私は『茨城王(イバラキング)』というホームページを運営するにあたり、明確なキャラクターを打ち出すことが必要だと考えました。

そこで、日本で最も影響力があり、しかも茨城に最も近い都会である東京と比較することにしたのです。茨城単体で見るとあまり見えてこなかった特長も、東京と比べることで、はっきりとした違いとしてあらわれてきます。

その中で私が最も興味を持った「茨城らしさ」の一つが茨城弁でした。茨城弁は人によっては荒っぽくて怒っているように聞こえるといわれますが、私は素朴で温かみがある癒し系の言葉だと感じています。それは茨城の県民性そのものだと思います。

また、普通に話しているのにどこことなくユーモラスに聞こえてしまうのも茨城弁の魅力です。『茨城王』には「茨城弁大辞典」というコンテンツがありますが、腹を抱えて笑ったという話をよく耳にします。

正直、昔は茨城弁がダサくてイヤだと思ったこともありましたが、でもそれは自分が田舎者だと思われるのが恥ずかしいという私のコンプレックスからきていたもので、東京暮らしを経てコンプレックスなどキレイに吹き飛ば

THE WEEKLY REPORT

でしまった今の私は、むしろ田舎に誇りを持っています。そして、今では茨城弁をテーマに講演をしたり、茨城弁のグッズを作ったりするなど、茨城弁の伝道師といったいいような活動をしています。
『茨城王』を開設して8年が経ちますが、これからも茨城のディープな情報を提供し、この活動をライフワークとして続けていきたいと思ひます。

地域ブランド知覚指数

順位	地域名	地域 PQ
40	鳥取県	521
41	徳島県	518
42	福井県	507
43	群馬県	506
44	茨城県	503
45	佐賀県	493
46	島根県	491
47	栃木県	490

「茨城王」のキャラクター設定

- 何をウリにするべきか？
 - 何でもあるが中途半端
 - 外からの視点を導入
 - 東京と比較。東京にないものは？
 - 茨城らしさ
 - ▷茨城弁
 - ▷マックスコーヒー
 - ▷地域性→茨城の常識



出席報告 (青木清人副委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
51名	36名	15名	0名	3名	76.47%

ニコニコボックス(横山 修SAA)

入金計 ¥25,000 累計 ¥1,021,000

11月15日(土)お蔭様で長女の佐登子が結婚する事が出来ました。ありがとうございます。染谷(昭)会員
青木イバラキング様、本日は卓話を宜しくお願ひします。北村(英)会員
水海道一高同窓会ゴルフコンペで学年別にて優勝しました。古谷会員
12月17日、RC忘年会宜しくお願ひ致します。福谷会員
寒くなってまいりました。下村会員
本日の卓話、青木様宜しくお願ひします。横山会員
例会欠席しました。山野井会員
休みが続きました。斎藤会員

会報委員会 青木正弘委員長 須藤義定副委員長